

## 第15回都市経営会議 平成27年(2015年)10月29日(木)開催

### 1 平成27年度補正予算について

【提案】 企画経営部

【結果】 承認

【質疑等】 なし

### 2 宝塚市市税条例の一部を改正する条例の制定について

【提案】 企画経営部

【結果】 承認

【質疑等】

- ・ 減免申請等にはマイナンバーの記入が義務となるのか。  
→ 条例上は義務となるが、阪神間9市1町で協議した結果、定着するまでは運用で対応することとする。
- ・ 番号を記載することで、添付書類が軽減されるのがマイナンバー制度の目的であるため、運用での対応は趣旨になじまないのではないか。
- ・ 総務省の方針は？  
→ 総務省からは条例案しか示されていない。運用で対応している事例もあるため、それを準用している。
- ・ 何を根拠に運用を認めるのか。  
→ 根拠は明示していない。マイナンバー制度についての周知・理解が進んでないこともあり、実態として運用で対応せざるを得ない。
- ・ 阪神間だけでなく神戸市の対応も調べておくように。

### 3 宝塚市一般事務手数料条例及び宝塚市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

【提案】 市民交流部

【結果】 承認

【質疑等】

- ・ 自動交付を利用した場合、証明書の内容はリアルタイムで反映されているのか。  
→ 住民票等のデータは即入力しているため、基本的にタイムラグは生じない。
- ・ 住民票記載事項証明及び課税証明を導入しない理由は？  
→ 費用の削減のため、発行枚数が多いものに限定している。また、平成29年1月に市税賦課収納システム改修が予定されているため、改修後に検討する。
- ・ 平成28年4月ではなく、平成28年6月に導入する理由は？  
→ 平成27年6月補正で決定したため、導入までに10か月から1年を予定している。また、戸籍・住基のシステム業者が違うため、連携に時間がかかる。できるだけ早期に実施できるよう、再度業者と協議する予定である。
- ・ 証明書交付の原価は？  
→ 192円である。
- ・ 今後のSS・SCの体制について。  
→ 自動交付の普及率が上がれば、テレホンサービスを廃止することを考えている。また、宝塚SSで土日に実施している証明書発行を廃止し、代わりに転入・転出等の届出受理を検討していく。

### 4 宝塚市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について

【提案】 市民交流部

【結果】 承認

【質疑等】 なし

5 宝塚市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定について

【提案】 総務部

【結果】 承認

【質疑等】 なし

6 宝塚市の議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【提案】 総務部

【結果】 承認

【質疑等】 なし

7 公の施設（宝塚市総合福祉センター）の指定管理者の指定について

【提案】 健康福祉部

【結果】 承認

【質疑等】

- ・ 得点率が低い項目の改善について。
  - 非公募への変更にあたり、必要最低点を50%から60%に引き上げている。指定管理者業務は貸館が主であるため、予約の空きがなく利用しづらいという利用者の声や、反対に施設の使い勝手が悪く稼働率が低いことなどを受けて、評価が低くなったものである。なお、稼働率が低い施設については、今後、利用手法を検討していくとプレゼンを受けた。また、総合福祉センターは福祉避難所の指定を受けているが、その役割について別途調整中である。
- ・ 答申の内容と評価項目の点数が一致していない。
  - 事業計画書を提出し、活動内容についての説明はあったが、当日のプレゼンで施設管理がメインとなったため評価が低くなった。なお、委員の中では、活動内容について一定の理解が得られている。
- ・ 前回の必要最低点と採点結果は？
  - 前回の必要最低点は50%であり、採点結果は306点/500点であった。
- ・ 前回からの改善事項は？
  - 現時点で改善は求めている。委員からは、活動拠点としての評価と施設管理運営の評価が結びつかないという意見があった。利用者の声は個別に聞いているが、活動に反映するように、答申とは別に通知する予定である。
- ・ 指定管理者の議案提出時期は、基本的には9月議会ではなかったのか。
  - 提案時期についてのルールは未策定である。今後検討していく。

8 公の施設（宝塚市立大型児童センター及び宝塚市立老人福祉センター）の指定管理者の指定について

【提案】 子ども未来部

【結果】 承認

【質疑等】

- ・ 指定管理者は建物管理と事業運営を行うのか。
  - 指定管理業務に事業運営も含まれている。
- ・ 宝塚市総合福祉センターと同じ指定管理候補者なのに、提出書類の内容が一致していない。
  - 提出書類を統一する。

- ・ 出席委員全員一致で決定とあるが、欠席者はいたのか？  
→ 欠席者はなかった。

#### 9 宝塚市立地域児童育成会条例の一部を改正する条例の制定について

【提案】 子ども未来部

【結果】 承認

【質疑等】

- ・ 育成会の部屋は教室を借りるのか。  
→ 学校の空き教室を借りられる場合、定員80人まで直営で運営していく。空き教室がなければ、学校外の民間で実施する。ただし、山手台小学校については、敷地内に育成室が建設できないか、今後検討していきたい。

#### 10 宝塚市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

【提案】 消防本部

【結果】 承認

【質疑等】

- ・ 具体的に該当事例はあるのか。  
→ 現時点ではない。

#### 11 平成27年度宝塚市病院事業会計補正予算（第2号）について

【提案】 市立病院

【結果】 承認

【質疑等】 なし

#### 12 平成28年度当初予算編成について

【提案】 企画経営部

【結果】 承認

【質疑等】

- ・ 文末について敬語が混在している。  
→ 表現を統一する。
- ・ 週20時間以上勤務の臨時職員は社会保険の加入が必要となったが、その取扱いは。  
→ 取扱いについては、後日通知する。
- ・ 枠内予算の部内マネジメントについて  
→ 部内マネジメントで捻出した財源で、300万円未満の新規拡充事業を実施すること。
- ・ 財政課で指定する投資的経費とは？  
→ 経常的な投資であり、前年度と同じ事業を指定する。
- ・ 旅費については、経済的だけでなく効果的な方法をとるべき。  
→ 人事課の予算を活用するよう、表現を見直す。
- ・ 平成28年度の人件費について  
→ 基本的には人事院勧告を順守する予定であり、今後方針を決定していく。

#### 13 「宝塚市新ごみ処理施設整備基本構想」の策定について

【提案】 環境部

【結果】 承認

【質疑等】 なし